保証書

衣類乾燥除湿機保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型　名	RJ-XA70	修理メモ
※お客様 お名前	☎	
※お客様 ご住所　〒		
※お買い上げ日 年　月　日	※販売店名・住所 ☎	
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
（ニ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（ホ）車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
（ヘ）本書のご提示がない場合。
（ト）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
（チ）消耗品などの交換。
3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号　☎（06）6356-2451

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内	部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ http://www.zojirushi-de-shopping.com/

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

お客様ご相談センター　ナビダイヤル　**0570-011874**
市内通話料金でご利用いただけます
受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHS・IP電話など（ナビダイヤルが利用できない電話）でのお問い合わせ……Tel　(06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ……Fax (06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043　大阪市北区天満1丁目19番9号

愛情点検　**長年ご使用の衣類乾燥除湿機の点検を！**

ありませんかこんな症状は
●キーを押しても運転しないことがある
●コードを動かすと通電したりしなかったりする
●運転中に焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
●その他の異常や故障がある

▶ **ご使用中止**
こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

RJ-XA 型 ⓒⒷ

ZOJIRUSHI

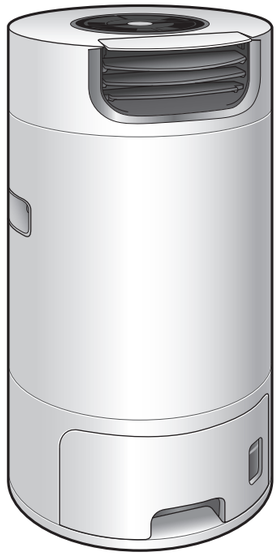
家庭用

衣類乾燥除湿機

サーキュレートドライ

型名 RJ-XA70 型

取扱説明書



●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

運転中は室温が上がります。
この衣類乾燥除湿機には冷房機能はありません。
ゼオライト方式(P.18)はヒーターの熱を利用するため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件（室温・部屋の広さなど）によっては室温が約3～8℃上がることがあります。

もくじ

お使いになる前に
安全上のご注意……2
各部のなまえ……4
運転コースについて……5

使い方
運転のしかた
乾燥コース……6
夜干し(静音)コース……6
エココース……6
循環送風コース……8
吹き出し範囲を設定する……9
タイマーを使う……10
排水のしかた……11
衣類乾燥するときの使用例…12
運転時間の目安……13
除湿するときの使用例……13

お手入れ
お手入れ……14
長期間使用しないときは……15

困ったときに
故障かなと思ったとき……16
こんな表示が出たとき……18
ゼオライト方式について……18
仕様……19
アフターサービス……19
保証書……裏表紙
お客様ご相談窓口……裏表紙

保証書つき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⃠ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警 告

改造はしない
また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
分解禁止
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

発熱器具の近くに置かない
火気禁止
樹脂部分が溶けて、引火する恐れがあります。

水に浸けたり、水をかけたりしない
水ぬれ禁止
ショート・感電の恐れがあります。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
ぬれ手禁止
感電・けがの恐れがあります。

禁 止

交流100V以外では使用しない
火災・感電・故障の原因になります。

コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

コードを引っ張ったり、束ねた状態で使用しない
ショート・感電・火災の原因になります。

長時間、体に直接風を当てない
吹出口から乾いた温風が出るため、長時間、体に直接風を当てると体調を崩したり、脱水症状を起こす原因になります。特に乳幼児、子供、お年寄りなど自分で調節できない方は単独で使用しないでください。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの恐れがあります。

吸込口や吹出口をふさいだり、ピンや針金などの異物を入れない
異常発熱・感電・故障の原因になります。

禁 止

次のようなものが付着した衣類は絶対乾燥しない
食用油・機械油・シンナー・ドライクリーニング油・ガソリンなど
発火の原因になります。

油や可燃性ガス・有機溶剤を使ったり漏れる恐れのある場所に設置しない
発煙・発火・火災の原因になります。

必ず実施

異常・故障時には直ちに使用を中止する
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。
<異常・故障例>
- コードや差込みプラグが異常に熱い
- コードや差込みプラグに深い傷や変形がある
- コンセントの差し込みが緩い
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 「入/切」キーを押しても運転しない
- ビリビリと電気を感じる
- 焦げくさいにおいがする
- フィルターが破損している
- 本体から水が漏れる　など

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

差込みプラグは根元まで確実に差し込む
ショート・感電・発火・発煙の原因になります。

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

お手入れの際は必ず差込みプラグをコンセントから抜く
感電・けがの恐れがあります。

⚠注 意

禁 止

本体に衣類やふとんをかけて使用しない
過熱・火災の原因になります。

吸込口・吹出口や可動部に指などを入れない
けがの恐れがあります。

プラグを抜く

長期間使用しないときは必ず差込みプラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く
ショート・感電・発火の原因になります。

お願い

次のような場所で使用しない

●水平でない場所
転倒によるけがや家財の水ぬれ、漏電・火災・感電の原因になります。

●押入れ・家具のすき間など狭い場所
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になります。

●テーブルなど高い場所や不安定な場所
転倒・落下によるけがの原因になります。

●直射日光の当たる場所や雨風の当たる場所
過熱・感電・漏電火災の原因になります。

●動植物に直接風が当たる場所
悪影響を及ぼす原因になります。

●薬品を扱う場所（病院・工場・実験室・美容院・写真現像室など）
空気中に揮発した薬品で本体が劣化し、発熱・発火・火災や水が漏れて家財などをぬらす原因になります。

●浴室など水のかかりやすい場所
感電・漏電火災の原因になります。

美術品や学術資料などの保存など、特殊用途には使用しない
保存品の品質低下の原因になります。

本体に乗ったり、腰掛けたりしない
落下・転倒などによりけがの恐れがあります。

潮風が直接当たる海浜地区や温泉地帯・油煙が多い場所など、特殊な環境では、製品の寿命が短くなる恐れがあります。

本体を水洗いしない
感電の原因になります。

本体の上にものを置かない
故障の原因になります。

移動するときは必ず持ち手を持つ
吹き出しユニットやルーバーを持って移動すると落下などにより、けがの恐れがあります。

移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水を捨てる
タンクの水が室内に漏れ出して家財などをぬらしたり、感電・漏電火災の原因になります。

ラジオなどの近くで使用しない
ラジオ・テレビ・電波時計などへの影響がないところまで離して使用してください。雑音が入る原因になります。

長時間連続で使用するときは、特にフィルターを定期的に点検する
過熱・漏水の原因になります。

同じ場所で長時間使用するときは、本体下部や床などの汚れ・傷つきなどを確認する
定期的に製品を移動し、床なども清掃してください。
水漏れに気づかないままでいると、床などが腐食する原因になります。

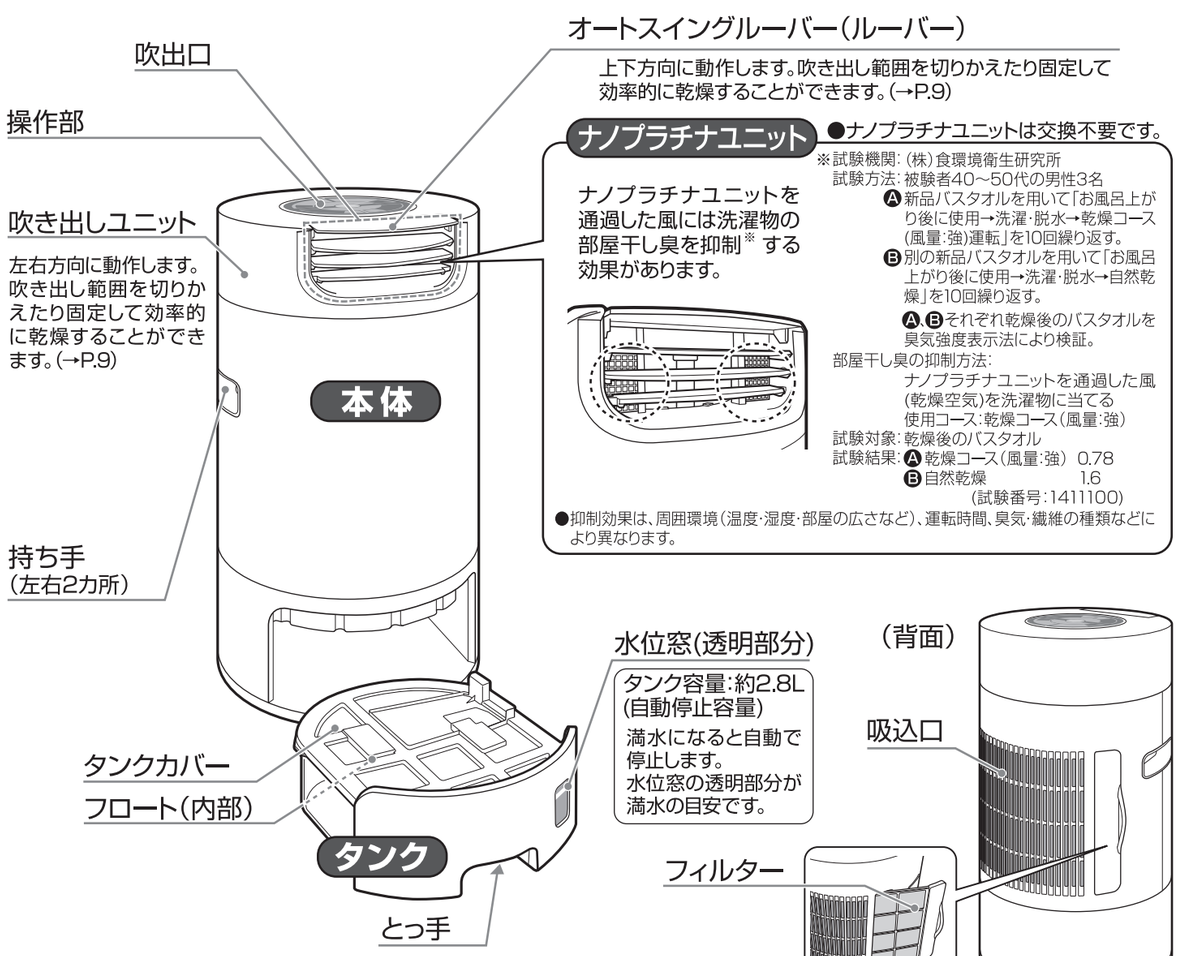
安全機能について

過度の除湿・乾燥による電気の無駄遣いや、切り忘れを防ぐために、運転を開始してから約12時間経過すると「ピー×3回」ブザーが鳴り、自動的に運転を停止します。

- ●タイマー設定時はタイマーの設定時間が優先されます。
- ●運転中に次の操作を行ったときは、安全機能がリセットされます。
  - • 運転途中でタンクを取り出し、再び取りつけたとき　• 「タイマー設定」キーを操作したとき
- ●運転コースを変更しても安全機能は継続されます。

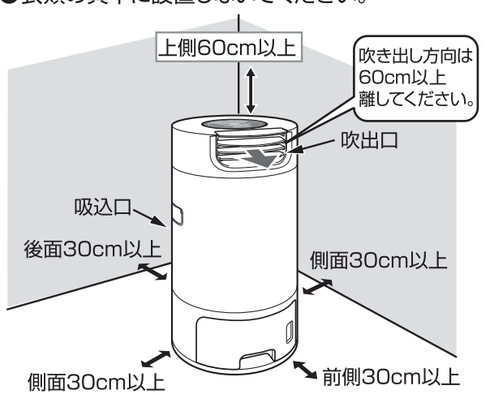
■お買い上げの製品と本書に記載されているイラストは異なる場合があります。

各部のなまえ



本体の設置場所

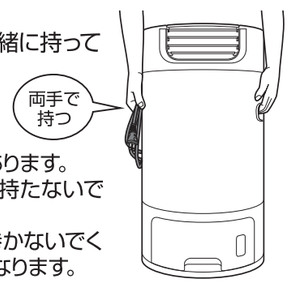
- ●水平で安定した場所に設置してください。
- ●効率よく運転するために下図のスペースを確保してください。
- ●衣類を吹出口に近づけすぎないでください。
- ●衣類の真下に設置しないでください。



本体を移動するときは

①運転を停止したあと、ルーバーと吹き出しユニットが停止し、送風運転が終了してから、差込みプラグを抜き、タンクの水を捨てる

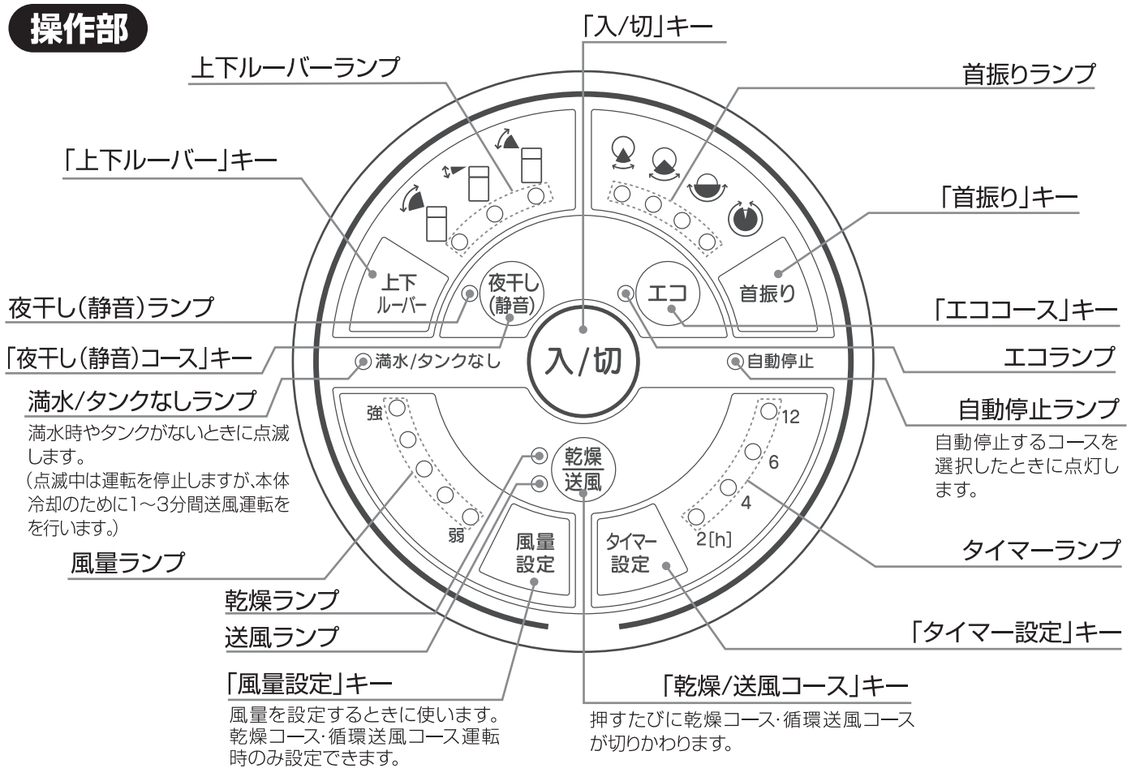
②コードをまとめて、持ち手と一緒に持って移動する



お願い

- ●本体を傾けないでください。
  傾けると水がこぼれる場合があります。
- ●吹き出しユニットやルーバーを持たないでください。
- ●コードを引きずったり、本体に巻かないでください。コードを傷める原因になります。

操作部



運転コースについて

	運転コース	風 量	自動停止	タイマー	特 長	こんなときにおすすめ
衣類の乾燥・部屋の除湿	**乾燥**	**5段階「強〜弱」**	○	○	●標準の乾燥コースです。 ●風量は強〜弱の5段階で設定できます。 ●タイマーで運転時間を設定できます。	**風量を設定して衣類乾燥・除湿**したいときに
	夜干し(静音)	**「弱」のみ**	○	—	●静音(31dB)で運転します。 ●吹き出しユニットが他のコースよりもゆっくりと動きます。	就寝時など**静かに衣類乾燥・除湿**したいときに
	エコ	**「強」のみ**	○	—	●周囲の湿度に合わせてヒーターへの通電を調節するため、乾燥コース(風量:強)に比べて消費電力量を約20%節約します。(→P.7) (衣類乾燥時間は乾燥コースよりも長くなります。)	**消費電力量を抑えて衣類乾燥**したいときに
空気の循環	**循環送風**	**5段階「強〜弱」**	—	○	**●送風運転を行います。** ●風量は強〜弱の5段階で設定できます。 ●タイマーで運転時間を設定できます。	エアコンなどと併用して**部屋の空気を循環**させたいときに

運転のしかた　乾燥コース　夜干し(静音)コース　エココース

衣類の乾燥や部屋の除湿をしたいけど…

- ●風量を設定して衣類乾燥・除湿したい …… 乾燥コース
- ●就寝時など静かに衣類乾燥・除湿したい… 夜干し(静音)コース
- ●消費電力量を抑えて衣類乾燥したい…… エココース

自動停止について

乾燥コース・夜干し(静音)コース・エココース運転時は、過度の乾燥や電気の無駄遣いを防ぐため、本体の周囲の温度と湿度をセンサーで確認して低湿状態(衣類の乾燥具合)を判断し、自動的に運転を停止します。

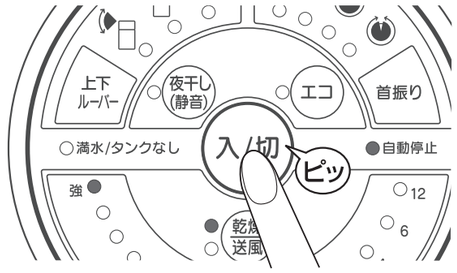
●衣類の種類や量、干し方、部屋の広さ、風の当たり方などによって乾きにくい場合があります。
●以下の環境では適切に働かない場合があります。
- ●除湿可能面積よりも広い部屋　●湿った空気が入りやすい場所　●暖房機の熱が当たる場所

1

●ご使用前にタンクが空になっていること、フィルターが取りつけられていることを確認してください。
●工場出荷時は「乾燥コース」(風量:強)に設定されています。
●運転後、差込みプラグを抜かなかった場合は運転コース・風量・吹き出し範囲(ルーバー・首振り)の設定を記憶しています。差込みプラグを抜く(5秒以上)と工場出荷時の状態に戻ります。

差込みプラグをコンセントに差し込み、

入/切 を押す



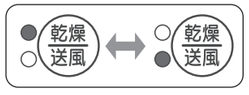
ブザーが鳴り、運転を開始します。
(乾燥ランプ、風量ランプ、自動停止ランプが点灯)
運転開始後、約3分間は送風のみで運転します。

2

運転コースを選ぶ

各コースキーを押して、運転コースを切りかえます。
(運転コースについて→P.5)

●「乾燥/送風コース」キーを押すたびにブザーが鳴り、乾燥コースと循環送風コースが切りかわります。



◆選択した運転コースのランプが点灯します。

乾燥コース	夜干し(静音)コース	エココース
乾燥送風	夜干し(静音)	エコ

乾燥ランプ点灯

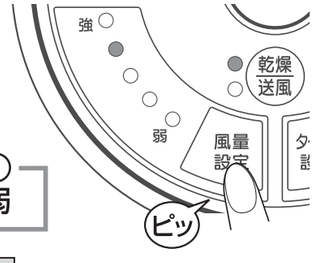
3

風量設定 を押し、風量を設定する　乾燥コースのみ

キーを押すたびにブザーが鳴り、風量が切りかわります。

●「強」に設定したときは「ピピッ」

(初期) 5 → 4 → 3 → 2 → 1
5:強　1:弱



風量設定

乾燥コース	夜干し(静音)コース	エココース
5段階「強～弱」	「弱」のみ 変更できません	「強」のみ 変更できません

4

上下ルーバー　首振り を押し、吹き出し範囲を設定する (→P.9)

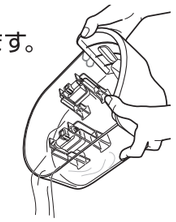
●ルーバー、吹き出しユニットは手で動かさないでください。動作範囲がかわったり、故障の原因になります。

5

運転終了

衣類の乾燥や部屋の除湿の具合を判断して、自動的に運転を停止します。また、運転を開始してから約12時間が経過すると、自動的に運転を停止します。(P.3「安全機能について」参照)

乾燥コース運転時にタイマー設定(P.10)した場合は、設定時間が経過するまで運転します。



●衣類の乾きが悪いときは、再度運転してください。
●ご使用後は、タンクの水を捨ててください。(P.11「排水のしかた」参照)

途中で運転を止めたいときは・・・入/切 を押す

●差込みプラグは運転を停止したあと、ルーバーと吹き出しユニットが停止し、送風運転が終了してから抜いてください。(動作終了までに約1～3分程度かかります。)
●長期間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

運転を停止したとき

「入/切」キーを押したり、自動停止やタイマー機能により運転を終了した時点では、本製品は完全に停止していません。以下の動作をしたあと、完全に停止します。

①すべてのランプが消灯
②ルーバーと吹き出しユニットが停止し、本体冷却のために約1～3分間送風運転を行ったあと、完全に停止する

●運転を停止しても運転コース・風量・吹き出し範囲(ルーバー・首振り)の設定を記憶しています。
(差込みプラグを抜くと初期状態「乾燥コース」(風量:強)に戻ります。

エココースについて

風量「強」でしっかりと衣類に風を当てて水分を取り出し、湿度に応じてヒーターへの通電を調節しながら運転することで、消費電力を抑えて衣類乾燥するコースです。
乾燥コース(風量:強)運転時に比べて、自動停止までの消費電力量を約20%節約します。※

※
消費電力量の比較

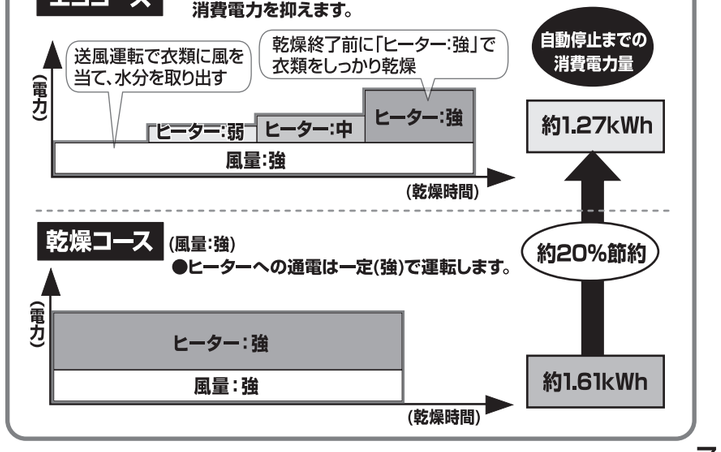
エココース	約1.27kWh
乾燥コース(風量:強)	約1.61kWh

(50Hz時)

試験条件:室温20℃、湿度70%、部屋の広さ6畳相当、衣類の量2kg
消費電力量は設置環境(温度、湿度、部屋の広さ、換気率など)・使用条件(衣類の干し方、種類、量など)によって異なります。

●乾燥コース(風量:強)に比べて乾燥時間は長くなります。
●部屋はできるだけ閉め切った状態にしてください。

エココースと乾燥コース(風量:強)との違い



運転のしかた つづき　循環送風コース

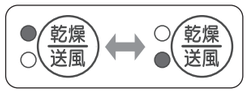
部屋の空気を循環させたいけど…

●エアコンなどと併用して、部屋の空気を循環させたい・・ 循環送風コース

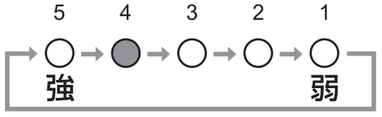
1 運転中に 乾燥/送風 を押し、循環送風コースを選択する

循環送風コースに切りかわります。
自動的に2時間のタイマーが作動します。(送風ランプ、タイマーランプが点灯します。)

●「乾燥/送風コース」キーを押すたびにブザーが鳴り、乾燥コースと循環送風コースが切りかわります。



2 風量設定 を押し、風量を設定する



キーを押すたびにブザーが鳴り、風量が切りかわります。
●「強」に設定したときは「ピピッ」

3 上下ルーバー 首振り を押し、吹き出し範囲を設定する (→P.9)

●ルーバー、吹き出しユニットは手で動かさないでください。動作範囲がかわったり、故障の原因になります。

4 タイマー設定 を押し、タイマー時間を設定する (→P.10)

●循環送風コース運転時は、センサーで低湿状態(衣類の乾燥具合)を判断しません。
終了時間はタイマーで設定してください。(タイマーを設定しない場合は自動的に2時間で設定されます。)

5 設定した時間が経過すると運転終了

●差込みプラグは運転を停止したあと、ルーバーと吹き出しユニットが停止し、送風運転が終了してから抜いてください。(動作終了までに約1分～3分程度かかります。)
●長期間使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜いてください。

途中で運転を止めたいときは・・・ 入/切 を押す

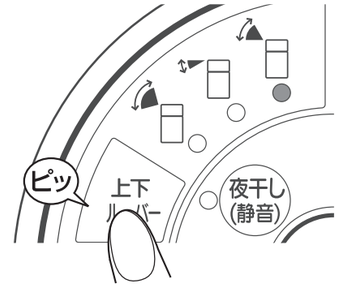
運転を停止したとき

「入/切」キーを押したり、タイマー機能により運転を終了した時点では、本製品は完全に停止していません。
運転を停止したあとの動作の詳細はP.7「運転を停止したとき」をご覧ください。

●本体内部のリフレッシュ運転のため、運転開始後に約10分間ヒーターに通電します。その際、温風が出たり、タンクに少量の水が溜まる場合がありますが異常ではありません。

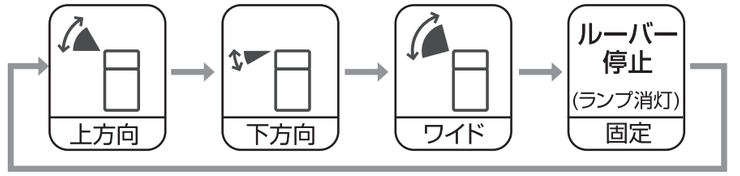
吹き出し範囲を設定する

ルーバー(上下方向)を動かしたいとき



上下ルーバー を押し、吹き出し範囲を設定する

キーを押すたびにブザーが鳴り、上下の吹き出し範囲が切りかわります。
●固定に設定したときは「ピピッ」

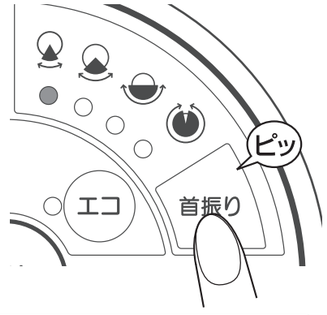


■ルーバー(上下方向)の位置を固定したいときは…

①「上下ルーバー」キーを押し、ワイドを選択する
②ルーバーがお好みの位置になったところで「上下ルーバー」キーを押す
→上下ルーバーランプが消灯し、ルーバーがその位置で停止します。

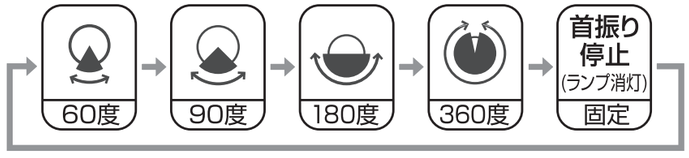
●ルーバーは手で動かさないでください。動作範囲がかわります。また、無理に動かすと故障の原因になります。

吹き出しユニットの首振り(左右方向)を動かしたいとき



首振り を押し、吹き出し範囲を設定する

キーを押すたびにブザーが鳴り、左右の吹き出し範囲が切りかわります。
●固定に設定したときは「ピピッ」
●キー操作中は一時的に首振りが停止します。



●本体正面を中心に60度、90度、180度、360度の範囲に風が届きます。
●360度に設定したときは、吹き出しユニットの動作範囲は350度ですが、風は360度の範囲に届きます。
●首振り動作中に「ブー」という音がすることがありますが、モーターの動作音であり、異常ではありません。
●長時間連続で運転すると首振りの動作位置(中心位置)がずれることがあります。動作位置がずれたときは以下の手順で製品を動作させたあと、元の位置に戻ることを確認してください。
①首振りの吹き出し範囲を360度に設定する
②吹き出しユニットが1往復したところで、再度お好みの吹き出し範囲に設定する

■首振り(左右方向)の位置を固定したいときは…

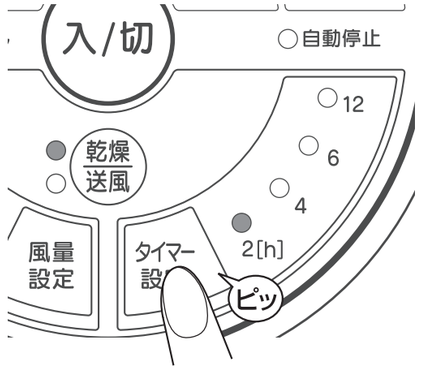
①「首振り」キーを押し、360度を選択する
②吹出口がお好みの位置になったところで「首振り」キーを押す
→首振りランプが消灯し、吹き出しユニットがその位置で停止します。

●吹き出しユニットは手で動かさないでください。動作範囲がかわります。また、無理に動かすと故障の原因になります。

タイマーを使う

乾燥コース・循環送風コースのみ

●設定した時間が経過すると運転を停止します。
●タイマー時間は、2・4・6・12時間から選択できます。
●タイマー設定後は、終了までの残り時間に応じて、タイマーランプが切りかわります。（例：12→6→4→2［h］）



乾燥コースまたは**循環送風コース**運転中に

タイマー設定 **を押し、タイマー時間を設定する**

●夜干し（静音）コース・エココース運転時は設定できません。

キーを押すたびにブザーが鳴り、タイマー時間が切りかわります。

乾燥コースの場合

2 → 4 → 6 → 12（時間） → 解除（自動停止）（初期）

●タイマー設定をしたときは、低湿状態でも自動停止はしません。
●「解除」を設定したときは「ピピッ」と鳴ります。(タイマーランプが消灯し、自動停止ランプが点灯します)

循環送風コースの場合

（初期）2 → 4 → 6 → 12（時間）

●タイマー設定をしない場合も自動的に2時間が設定されます。
●タイマー設定は解除できません。
●「2時間」を設定したときは「ピピッ」と鳴ります。

タイマー運転中に、タイマー時間を変更したいときは…

「タイマー設定」キーを押し、希望の時間に設定する

タイマー運転中に満水/タンクなしランプが点滅し、運転を停止したときは…

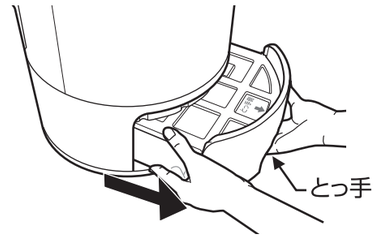
タンクが満水になったときやタンクを取り出したときは、運転を停止してタイマーが止まります。
水を捨てたあと、タンクを取りつけると再び作動します。
(タイマー設定の残り時間を運転します。)

排水のしかた

1 タンクを取り出す

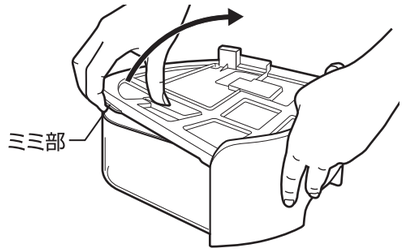
とっ手を持ってタンクを引き出し、水がこぼれないように両手で支えてゆっくりと取り出してください。

●満水時はタンクの重さが約3.5kgになります。取り出すときは十分に気をつけてください。
●タンクを持ち運ぶときは、タンクを両手で支えてゆっくりと運んでください。
●運転中にタンクをはずしたり、タンクの水が満水（約2.8L）になると自動的に運転を停止します。
（「ピピッ、ピピッ」とブザーが鳴り、満水/タンクなしランプが点滅）
停止後は本体冷却のため、約1分～3分間送風を行います。



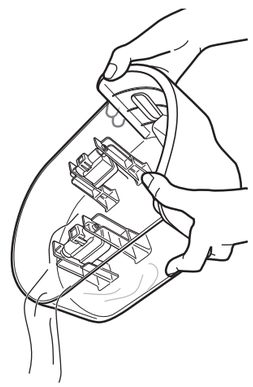
2 タンクカバーをはずす

タンクを置いて、タンクカバーのミミ部からはずしてください。



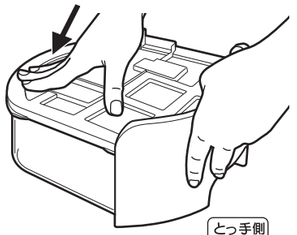
3 水を捨てる

水を捨てるときは、タンクの後ろ側から捨ててください。
とっ手側から水を捨てると水漏れの原因になります。

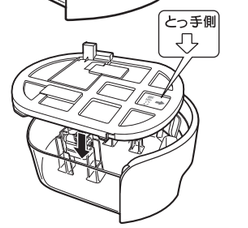


4 タンクにタンクカバーを取りつける

とっ手側を先に合わせ、しっかりと確実に取りつけてください。

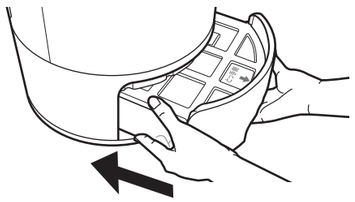


タンクカバーには方向性があります。
右図の通りに正しく取りつけてください。



5 タンクを静かに取りつける

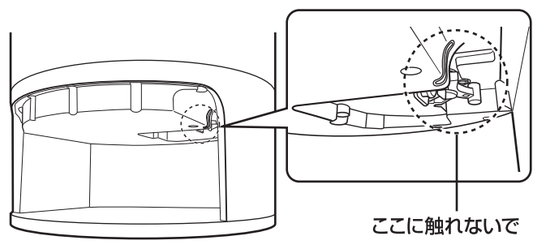
タンクをゆっくり本体に押し込み、満水/タンクなしランプが消灯したことを確認してください。



満水/タンクなしランプが消灯すると、自動的に運転を再開します。

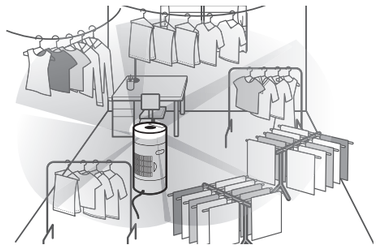
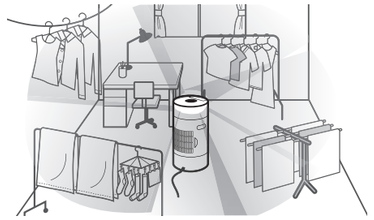
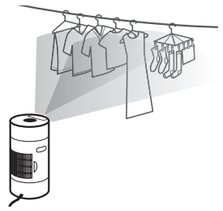
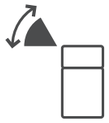
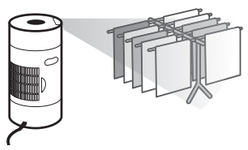
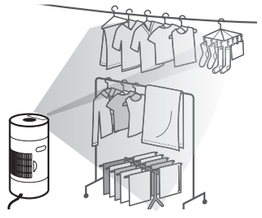
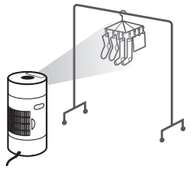
ご注意

●タンクカバーは必ずタンクに取りつけてください。水漏れの原因になります。
●タンクを取り出したあと、上部奥(右図参照)の部品に触れないでください。
本体内部にたまった水が出てくることがあります。
●本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨ててください。タンク内の水が振動でこぼれることがあります。



衣類乾燥するときの使用例

乾燥のポイント
- ●風が洗濯物に直接当たるように、吹き出し範囲を設定する
- ●洗濯物の間隔を広くして風が通りやすいように干す
- ●乾きにくいものは、よく風が当たる位置に干す

干す位置と設定例		吹き出し範囲の設定 上下	吹き出し範囲の設定 左右
洗濯物が多いとき		ワイド	360度
部屋全体に干したとき		ワイド	360度
高い位置に干したとき		上方向 	60度 90度 180度 洗濯物全体に風が当たるように設定してください。
低い位置に干したとき		下方向	60度 90度 180度 洗濯物全体に風が当たるように設定してください。
上下多段に干したとき		ワイド	60度 90度 180度 洗濯物全体に風が当たるように設定してください。
少量干したとき（集中的に乾燥させたいとき）		固定	固定 洗濯物全体に風が当たるように設定してください。

運転時間の目安

■自動停止までの運転時間の目安

洗濯物の量 2〜6kg	乾燥コース(風量：強)	夜干し(静音)コース	エココース
	3〜6時間	4〜10時間	4〜8時間

（条件）
- ■部屋の広さ：6畳相当
- ■室温20℃、湿度70%

- ●部屋はできるだけ閉め切った状態にしてください。
- ●乾燥していない場合でも最長で12時間後に停止します。(P.3「安全機能」参照)
- ●自動停止までの運転時間は、設定環境(温度、湿度、部屋の広さ、換気率など)・使用条件(衣類の干し方、種類、量など)によって異なります。

■各運転コースの衣類乾燥時間　●日本電機工業会の自主基準(JEMA-HD090)に基づく試験結果

乾燥コース(風量:強)	50分
夜干し(静音)コース	114分
エココース	114分

（50Hz時）

（条件）■部屋の広さ：6畳相当　■室温20℃、湿度70%
■洗濯物2kg相当（例：Yシャツ2枚、パジャマ1組、Tシャツ3枚、下着7枚、タオル3枚、くつ下2足）

- ●実使用時の衣類乾燥時間は、設置環境（温度、湿度、部屋の広さ、換気率など）・使用条件（衣類の干し方、種類など）によって異なります。
- ●部屋は出来るだけ閉め切った状態にしてください。

除湿するときの使用例

生活シーンに合わせていろいろな場所の除湿・乾燥ができます。
乾燥コースがおすすめです。状況に応じて風量・タイマーを設定してください。

押入れやクローゼット

ふすまを開けてその前で

押入れやクローゼットの中に入れて使用しないでください。

タンスや靴箱

タンスを開けてその前で

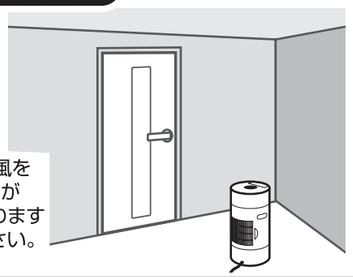
浴室

浴室の扉を開けてその前で

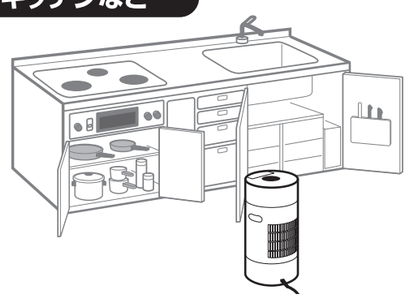
浴室の中に入れて使用しないでください。水に濡れない場所に設置してください。

リビングなど

窓ガラスに直接風を当てると、ガラスが割れる恐れがありますのでご注意ください。



キッチンなど



- ●吹き出し範囲は、クローゼットの高さなど、除湿・乾燥させたい範囲に合わせて設定してください。
- ●屋内で使用してください。

ご注意

- ●衣類乾燥除湿機を運転していても、外気に面した窓ガラスは結露することがあります。また、風通しの悪い場所(家具の裏側など)は、カビが発生することがあります。
- ●コートやバッグなどの革製品は、直接風を当てると、縮んだり、変形したり、傷んだりする場合がありますのでご注意ください。

お手入れ

●本体が冷めてから行ってください。
●差込みプラグを抜いた状態で行ってください。(けが・感電の原因)

お願い

●丸洗いはしないでください。また、本体には水をかけないでください。
(内部に水が入り、故障・さびの原因)

●次のものは、使用しないでください。
- 台所用中性洗剤以外の洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤・アルコールなど(変色、割れ、劣化、腐食の原因)
- みがき粉・ナイロンたわし・ブラシ・金属製のもの・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面・研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)

●化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。
(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)

●食器洗い乾燥機や食器乾燥器に入れないでください。

タンク・タンクカバー

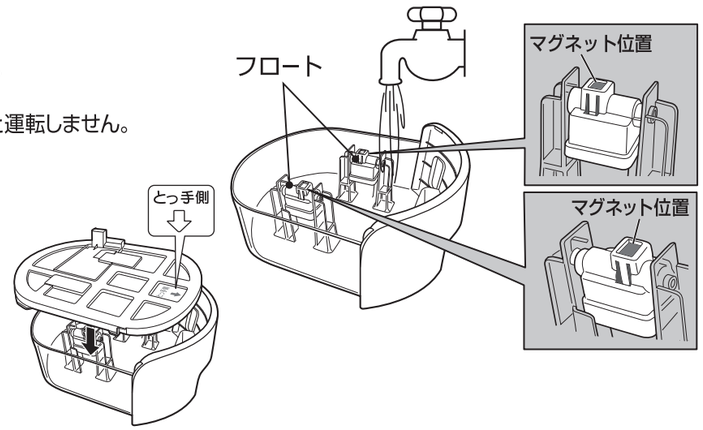
(お手入れ時期の目安:1ヵ月に1回程度)

①水洗いする
②水分をよくふき取って取りつける

●タンクに灯油や熱湯を入れないでください。
●フロートは絶対にはずさないでください。
はずれていたり、正しく取りつけられていないと運転しません。
はずれたときは正しく取りつけてください。
●フロートは絶対に分解しないでください。
(水漏れの原因になります。)

お手入れ後は…
●必ずタンクにタンクカバーを取りつけてください。
●タンクカバーには方向性があります。
右図の通りに正しく取りつけてください。
●タンクを確実に取りつけてください。
正しく取りつけないと運転しません。

フロートが正しく取りつけられた状態
マグネット位置を確認してください。



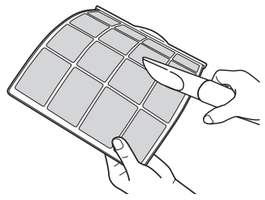
フィルター

(お手入れ時期の目安:2週間に1回程度)

●フィルターの目詰まりは、除湿能力の低下や電気の無駄遣い、故障の原因になります。

フィルターをはずし、掃除機の細いノズルで汚れを吸い取る

●フィルターが破れないように注意してください。

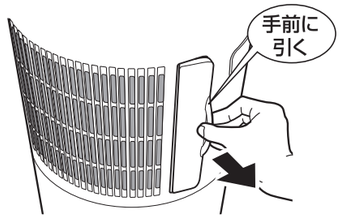


汚れがひどいときは
①台所用中性洗剤を薄めた水に浸し、汚れを洗い流す
②水道水ですすぎ洗いしたあと、よく乾燥させる

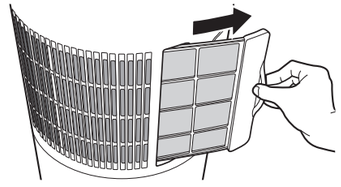
お手入れ後は…
●必ずフィルターを取りつけてください。
フィルターを取りつけずに運転すると、本体内部にほこりがたまり、故障の原因になります。

フィルターのはずし方

①フィルターのとっ手を手前に引く



②矢印の方向にはずす



●取りつけるときは、フィルターを確実に差し込んでください。

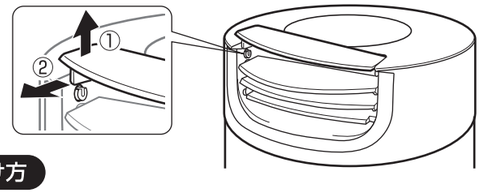
ルーバー

①水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れを軽くふき取る
②固く絞った柔らかい布で軽くふく
③乾いた柔らかい布で水分を軽くふき取る

ルーバーの取りはずし方・取りつけ方

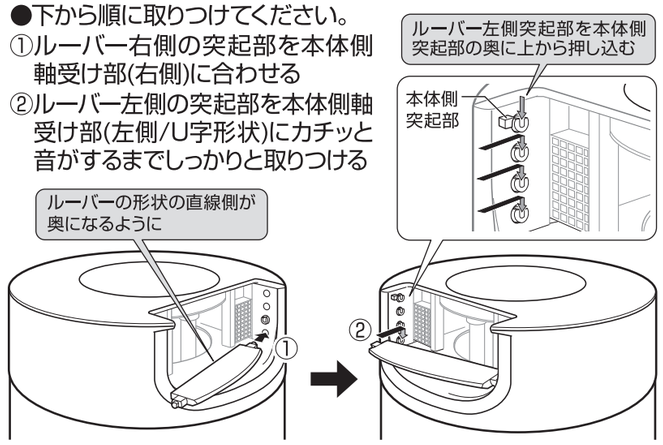
取りはずし方

●上から順に取りはずしてください。
ルーバー左側を持ち上げたあと(①)、手前に引いてはずす(②)

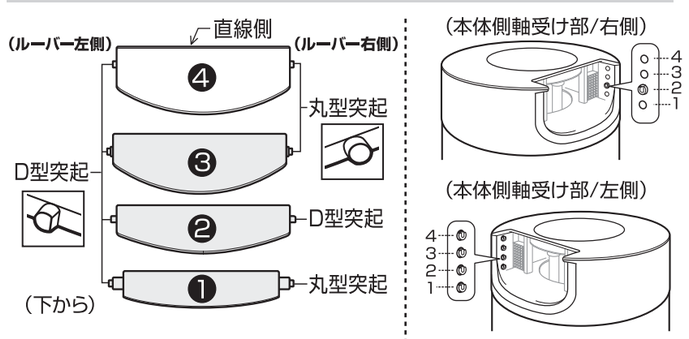


取りつけ方

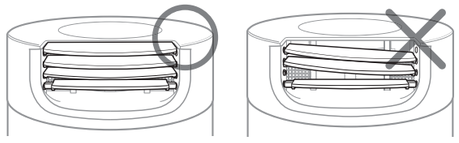
●下から順に取りつけてください。
①ルーバー右側の突起部を本体側軸受け部(右側)に合わせる
②ルーバー左側の突起部を本体側軸受け部(左側/U字形状)にカチッと音がするまでしっかりと取りつける



●ルーバーはすべて形状が違います。取りつける順序を間違えないようにご注意ください。(ルーバー裏の番号をご確認ください)

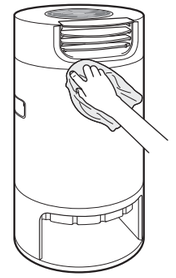


●ルーバー突起と本体側軸受け部の位置を間違えないように取りつけてください。



本体

①水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取る
②固く絞った柔らかい布でふく
③乾いた柔らかい布で水分をふき取る

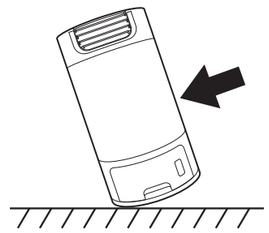


コード

乾いた柔らかい布でふく

長期間使用しないときは

①本体が冷めるまでしばらく放置する
②差込みプラグを抜く
③タンクの水を捨てたあと、タンクを再び取りつける
④内部にたまっている水を落とすため、本体の側面(下図の矢印の位置)を軽く10回程度たたく
⑤本体を前後左右に数回、ゆっくり傾ける



⑥水が落ちきってから再びタンクの水を捨てる
落ちてくる水がなくなるまで④、⑤を繰り返す
⑦タンク、フィルターをお手入れする
⑧室内で半日ほど自然乾燥させる
⑨ほこりが入らないようにポリ袋をかぶせて保管する

●本体は必ず立てたまま保管してください。寝かせて保管すると本体内部に残っている水が外部に出ることがあります。

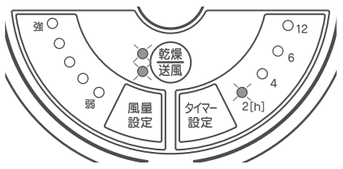
故障かなと思ったとき

●修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	処置
運転しない **操作ができない**	差込みプラグがコンセントからはずれていませんか？	差込みプラグをコンセントに差し込んでください。
	「入/切」キーを押しましたか？	「入/切」キーを押してください。
	満水/タンクなしランプが点滅していませんか？	タンクの水を捨ててください。 タンクまたはフロートを正しく取りつけてください。
湿度が下がらない	湿った空気が部屋に入っていませんか？	なるべく部屋を閉め切った状態で使用してください。
	除湿可能面積よりも広い部屋で使用していませんか？	部屋が広いと湿度が下がらず、自動停止が適切に働かない場合があります。
温風が出ない **タンクに水がたまらない（除湿量が少ない）**	運転開始後約3分間経過していますか？	運転開始後、約3分間は送風のみで運転します。
	循環送風コース、エココースで運転していませんか？	循環送風コースは温風は出ません。 エココースは本体周辺の湿度が高いときは送風のみで運転するため、運転開始後しばらくは温風や水は出ません。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	お手入れしてください。
	吸込口や吹出口がふさがっていませんか？	ふさいでいるものを取り除いてください。
	部屋の温度・湿度が低い場所で運転していませんか？	温度・湿度が低い場所で使用すると、除湿性能が低下します。 湿度30%以下の場所ではヒーターへの通電を停止し、送風運転になります。
音がうるさい	フィルターが目詰まりしていませんか？	お手入れしてください。
	不安定な場所に設置していませんか？	水平な安定した場所に正しく設置してください。
水が漏れる	本体を傾けたり倒したりしていませんか？	水平な安定した場所に正しく設置してください。
	フロートに異物が付着していませんか？	異物を取り除いてください。
	タンク、フロートは正しく取りつけられていますか？	正しく取りつけてください。
タンクを本体に取りつけられない	フロート、タンクカバーは正しく取りつけられていますか？	正しく取りつけてください。
においがする	本体やフィルターが汚れていませんか？	お手入れしてください。
	使い始めは吹出口からの風に甘酸っぱいにおいがすることがありますが異常ではありません。ご使用とともに少なくなります。	
	長期保管などで本体内部ににおいが吸着しているときは、お使いになる前に部屋の換気をしながら「乾燥コース」(風量：強)で2～3時間程度運転してください。	
運転を停止しても送風ファン・ルーバー・吹き出しユニットが作動している	運転停止後、ルーバーと吹き出しユニットが停止し、本体冷却のために約1～3分間送風運転を行ったあと、完全に停止します。	

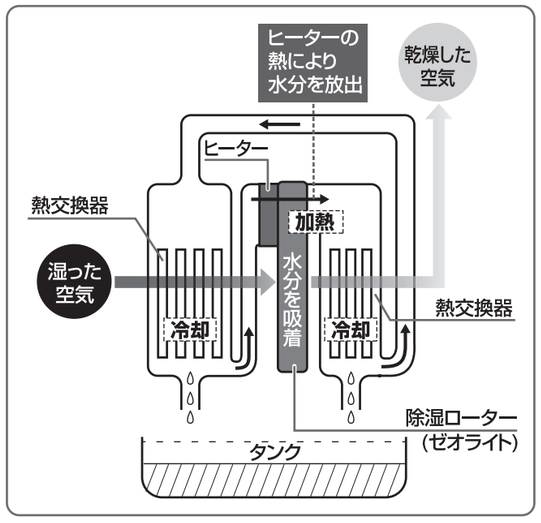
こんなときは	お調べいただくこと	処置
循環送風コースで運転中に温風が出たり、タンクに水がたまる	循環送風コースでは本体内部のリフレッシュ運転のため、運転開始後に約10分間ヒーターに通電します。その際、温風が出たり、タンクに少量の水が溜まる場合があります。	
運転を開始してからタンクに水が落ちはじめるまで時間がかかる	使用状況によっては30分以上かかる場合もありますが故障ではありません。	
吹き出しユニットから「ジジジ」・「ブー」などの音がする	ルーバー・吹き出しユニットを作動させるモーターの動作音で異常ではありません。	
吹き出しユニットから「カッカッ」と音がする	吹き出しユニット作動時に発生する音であり異常ではありません。	
本体が熱くなる **衣類乾燥除湿機を運転すると部屋の温度が上がる**	ゼオライト方式はヒーターの熱を利用しているため、運転中は吹出口から温風が出ます。したがって、部屋の温度が約3～8℃上昇します。また、本体の側面など少し熱くなる部分がありますが、いずれも異常ではありません。	
上下ルーバーを設定していないのに作動する	運転開始後、位置調整のためにルーバーが一定時間作動します。動作中は手で押さえたり、無理に動かしたりしないでください。	
上下ルーバー・首振りの動作範囲がかわらない	「上下ルーバー」キー、「首振り」キーを押したときのルーバーや吹き出しユニットの位置によってはすぐに動かないことがあります。しばらく様子をみてください。	
上下ルーバー・首振りが作動しない	上下ルーバーランプまたは首振りランプが消灯していませんか？	「上下ルーバー」キー、「首振り」キーを押して吹き出し範囲を設定してください。
上下ルーバー・首振りが設定と異なる範囲で動いている	ルーバー・吹き出しユニットを手で動かしませんでしたか？	**上下ルーバー**…吹き出し範囲を切り替えてください。 **首振り**…①首振りの吹き出し範囲を360度に設定する ②吹き出しユニットが1往復したところで、再度お好みの吹き出し範囲に設定する
衣類の乾きが悪い **衣類の乾燥時間が長い**	脱水が不足していませんか？	乾燥する前にしっかりと脱水してください。
	洗濯物全体に風が当たっていますか？	衣類の間隔を広げ、風が衣類全体にまんべんなく当たるようにしてください。
	循環送風コースを選択していませんか？	循環送風コースは除湿・乾燥を行うコースではありません。(→P.8)
	湿った空気が部屋に入っていませんか？	なるべく部屋を閉め切った状態で使用してください。
衣類が乾いていないのに自動停止する	運転開始後約12時間が経過していませんか？	安全のため、約12時間が経過すると運転を停止します。(→P.3)
	湿度の低い場所で使用していませんか？	低湿度状態が一定時間続くと運転を停止します。
	暖房機などの近くで使用していませんか？	内部のセンサーの周辺温度が上がると衣類の乾燥具合を適切に判断できなくなります。
	タイマーを設定していませんか？	タイマー設定時間経過後、運転を停止します。
衣類が乾いているのに自動停止しない	タイマーを設定していませんか？	タイマー時間が経過するまで運転します。(→P.10)
	湿った空気が部屋に入っていませんか？	なるべく部屋を閉め切った状態で使用してください。
	除湿可能面積よりも広い部屋で使用していませんか？	部屋が広いと自動停止が適切に働かない場合があります。

こんな表示が出たとき

こんなときは	原因	直し方
連続してブザー音が鳴り、 上下ルーバーランプ・首振りランプがすべて点滅 	転倒異常です。 ●不安定な場所に設置していませんか？ ●本体を傾けていませんか？ ●本体が転倒しませんでしたか？	①差込みプラグを抜く ②こぼれた水をふき取り、本体が十分に乾くまで半日以上待つ ③水平な安定した場所に設置する ④差込みプラグをコンセントに差し込む ⑤「入/切」キーを押す
連続してブザー音が鳴り、 乾燥ランプと送風ランプが点滅、 タイマーランプの2・4・6いずれかが点滅 	温度異常です。 ●押入れの中など狭い場所や、壁や家具などの近くに設置していませんか？ ●フィルターが目詰まりしていませんか？ ●吸込口や吹出口がふさがっていませんか？	①差込みプラグを抜く ②本体が冷めるまで待つ ③・設置場所を変更する ・フィルターをお手入れする ・吸込口・吹出口の異物を取り除く ④差込みプラグをコンセントに差し込む ⑤「入/切」キーを押す

●上記以外の異常表示が出る場合や対処しても解決しない場合は、お買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

ゼオライト方式について



●本製品はゼオライト方式で除湿・乾燥します。

除湿のしくみ

吸い込んだ空気中の水分を除湿ローター(ゼオライト)に吸着させ、乾燥した空気を吹き出します。吸着した水分はヒーターで加熱することで除湿ローターから放出され、熱交換器内で冷やされて水滴となり、タンクにたまります。

●冷媒(フロン)を使わない地球環境に配慮した方式です。
また、室温が下がっても除湿能力が下がりにくいため、寒い冬でも活用できます。

●この衣類乾燥除湿機には冷房機能はありません。
ヒーターの熱を利用して除湿・乾燥する方式のため、運転中は熱を発生します。ご使用の条件(室温・部屋の広さなど)によっては、室温が約3～8℃上がることがあります。

ご注意

●使いはじめは内部の部品(ゼオライトなど)のにおいがすることがあります。
●室内に次のようなものがあると、そのにおいを除湿ローターで吸着し、ヒーターで加熱されることでにおい(異臭)がすることがあります。
例：タバコ・化粧品・整髪料・建材・新しい家具など

仕 様

型　　名	RJ-XA70			
電　　源	交流100V　50/60Hz			
定格消費電力(W)	570/580			
運 転 コ ー ス	乾　燥※1	循環送風※1	夜干し(静音)	エ　コ
除 湿 能 力 (L/日)	7.0/7.0	——	2.6/2.8	——
消 費 電 力 (W)	614/634	87/90※2	305/333	382/393※3
運　転　音 (dB)	47	47	31	47
除湿可能面積の目安	木造13m²(8畳)、プレハブ20m²(12畳)、鉄筋26m²(16畳)			
タ ン ク 容 量	約2.8L(自動停止容量)			
質　　量	約9.5kg(コード含む)			
外 形 寸 法(約cm)	幅29.5×奥行29.5×高さ55			
コ ー ド の 長 さ	約2.2m			

※1 乾燥コース・循環送風コースの値は、風量：強のものです。風量設定を弱くすると、除湿能力、消費電力、運転音はそれぞれ小さくなります。
※2 循環送風コースの消費電力は、12時間運転したときの平均値です。(運転開始後にヒーターに通電します)
※3 エココースの消費電力は、日本電機工業会自主基準(JEMA-HD090)の条件(室温20℃、湿度70%、部屋の広さ6畳、衣類の量2kg)のもと、自動停止までの総消費電力の1時間当たりの平均値です。
(部屋の湿度によりヒーターへの通電を調節します。)

● 除湿能力は、室温20℃、相対湿度60%を維持した部屋で運転したときの1日当たりの除湿量です。
● 定格消費電力は、電気用品安全法に基づき室温30℃で運転したときの数値です。
● 各運転コースの消費電力は、室温20℃、相対湿度60%を維持した部屋で運転したときの数値です。
● 運転が「切」のときの消費電力は、約0．6Wです。(差込みプラグを差し込んでいる状態)
● 運転音は、本体の前後左右と上面から1m離れた位置での騒音値の平均値です。
● 除湿可能面積の目安は、JEMA (日本電機工業会) 規格に基づいた数値です。
● この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同,请勿使用于其它地区。
另亦无法对此提供售后维修服务。

此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。
另亦無法對此提供售後維修服務。

본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다.
A/S 또한 불가능합니다.

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。